

建て替えやリフォーム

住宅展示京で開設相次ぐ



建て替えやリフォーム事業拡大を狙いに住宅販売
会社が開設した住宅展示場「京都ものがたり」
(京都市伏見区)

「団塊」退職に狙い

京都市内で住宅、不動産会社が、建て替えやリフォーム事業拡大にモデルルームやショールームを相次いで開設している。古い木造住宅が数多く残っているうえ、リタイア期を迎えた団塊世代の需要も見込んでいる。

築50年超 木造5万戸 需要拡大見込む

住宅販売会社「ゼロ・造二」三階建ての五戸が「コーポレーション」(北並び、建物の密集した区)は八日、単独企業で街中型、敷地が広い郊外は大規模の住宅展示場型の二タイプを用意し「京都ものがたり」(敷た。

京都市内には、築五十

地面積約二千六百五十平方(方)を伏見区の名神高メーンだが、注文建築事業速京都市南インターチェン業でも一年間で約五十戸を越えて開設した。昨年を販売、実績を伸ばして七月に参入した注文建築。金城一守社長は、建住宅向けの展示場で、木て替えては団塊世代の利うだ。

用が見込める。モデルハウスの多様な選択肢を示したい」と話す。

同区では、住宅設備製造販売のヤマハリビングテック(浜松市)も七日、人造大理石製の流し台のキッチンやミストサウナなどを紹介する京都で同社初のショールームを開設。また、不動産業の八清(下京区)が九月下旬までの三カ月間限定で、